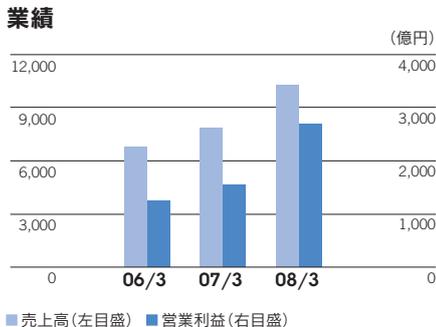
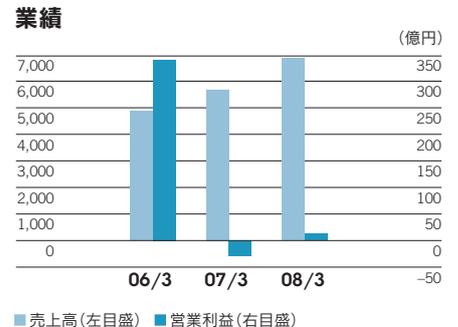


不定期専用船事業 (ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船)



コンテナ船事業

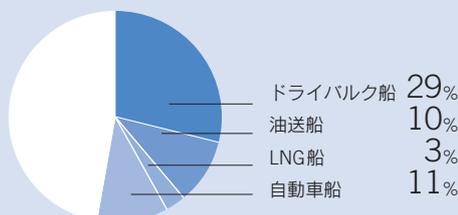


事業概要

ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船の各部門は、いずれも世界屈指の船隊と事業規模を誇ります。364隻からなる世界最大の船隊を擁すドライバルク船部門の中で、139隻(ケープサイズ97隻、パナマックス42隻)を数える鉄鋼原料船隊は、製鉄原料となる鉄鉱石と原料炭の輸送を担います。また、電力炭専用船35隻、あるいは製紙原料を輸送する木材チップ船46隻、重量物船9隻など、輸送する貨物に適した船型をもつ専用船も運航しています。この他にも、穀物・工業用原材料などあらゆる積み貨物を汎用的に輸送する

135隻の一般不定期船が、年率4~5%のペースで増大するドライバルク貨物輸送の一端を担います。油送船部門は、166隻(原油タンカー41隻、プロダクトタンカー43隻、LPG・メタノール船27隻、ケミカル船55隻)の船隊で、多種多様な液体貨物輸送に従事しています。LNG船部門は、60隻に及ぶ様々な輸送プロジェクトに関与し、シェアNo.1の地位を堅持しています。自動車船部門は、103隻の完成車輸送専用船により最高品質のサービスを提供する世界有数のオペレーターとして、顧客から高い信頼を得ています。

セグメント別売上高構成比

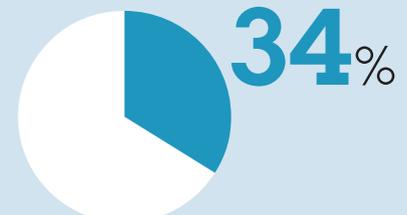


53%

事業概要

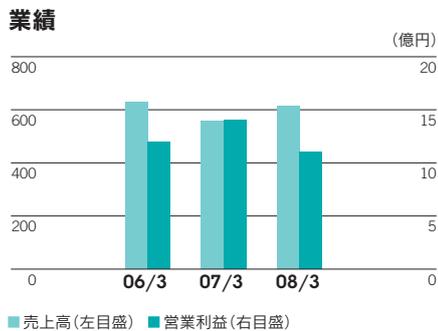
大小様々な130隻のコンテナ船を全世界に配し、アジア/北米、アジア/欧州を結ぶ東西基幹航路はもとより、南北航路、アジア域内航路など、世界の各地域を縦横に結ぶバランスの良い航路網を展開してグローバルな輸送ニーズに応じています。日本・米国・タイにおいて展開するコンテナ・ターミナル事業も、このセグメントに含まれています。

セグメント別売上高構成比



2008年3月期実績。売上高、営業利益の金額は75ページをご参照ください。

ロジスティクス事業



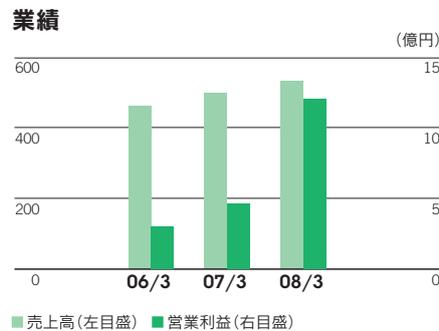
事業概要

他の事業部門とのシナジー効果の最大化を目指すロジスティクス事業は、真に顧客が求めるサービスの提供に努める「マーケット・イン」スタイルを貫き、MOLの統一ブランドのもとで着実な成長を続けています。(株)近鉄エクスプレスとの戦略的な資本・業務提携によって、海運及び航空貨物のワンストップサービスを提供する機能強化を図る傍ら、消費財の買い付け物流に関するオーシャン・コンソリデーション・ビジネス(OCB事業)にも積極的に取り組んでいます。

セグメント別売上高構成比



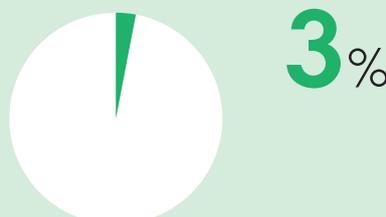
フェリー・内航事業



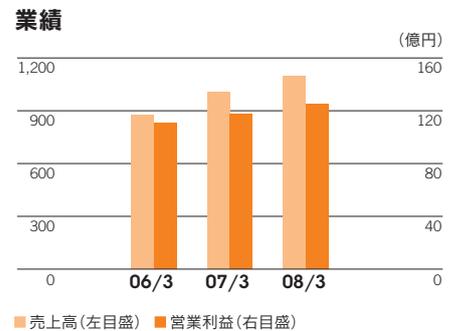
事業概要

フェリー・内航事業では、大規模な国内輸送ネットワークを展開し、多様で高品質な輸送サービスを提供しています。日本政府が提唱する地球環境保全のための「モーダルシフト」の具体策の一つにフェリー利用の促進があり、国内最大のフェリー・オペレーターである当社グループは、積極的な営業展開を図って潜在的輸送需要の掘り起こしに努めています。石炭、鉄鋼、塩などのばら積み貨物を輸送する内航事業も、このセグメントに含まれます。

セグメント別売上高構成比



関連事業



事業概要

関連事業の中心は、ダイビル(株)を中核とするオフィスビル・マンション賃貸業、及び国内有数の規模を有する曳船事業です。そのほかの事業としては、マリコンコンサルティング、マリンエンジニアリング、商社、人材派遣業などがあり、ほとんどが海運業に関連した分野でビジネスを展開しています。「につぼん丸」を擁する客船事業も、このセグメントに含まれます。

セグメント別売上高構成比

